

信濃美術館整備事業の設計者選定について

平成 29 年(2017 年) 3 月 30 日

建設部 施設課

1 選定方式

○プロポーザル方式（技術提案方式）

- ・美術館の設計には、卓越した審美眼と高度な設計能力が必要
- ・建設地とその周辺の環境や風土を踏まえて、美術館及び公園の設計、周辺整備の計画等を行う高度で専門的な能力が必要

⇒ このため、幅広く多数の者を募り、その実績と能力を高度な見識で評価して、本事業に最適な設計者を選定する仕組みが必要

○参加資格

- ・単体又は設計共同体（共同体の構成員の数は 3 者以内）であること
- ・一級建築士及び一級建築士事務所の登録があること
- ・一定の設計実績があること

2 プロポーザル審査委員会（別紙名簿）

委員 7 名 <美術、建築及び造園の専門家>、オブザーバー 3 名

3 実施日程

実 施 内 容	時 期（実施日）
第 1 回審査委員会（審査要領等の審議）	平成 29 年 2 月 13 日
プロポーザルの実施公告、募集開始（3 月 24 日に締切）	平成 29 年 2 月 23 日
第 2 回審査委員会（一次審査：設計方針、実績等を審査）10 者程度に絞込	平成 29 年 4 月 3 日
第 3 回審査委員会（二次審査：設計提案を含め審査）3 者程度に絞込	平成 29 年 5 月 22 日
第 4 回審査委員会（三次審査：公開プレゼン等） 最適候補者決定	平成 29 年 6 月 5 日
設計者の決定（所要の事務手続きを経て、最適候補者と契約）	平成 29 年 6 月下旬

(別紙)

信濃美術館整備事業設計プロポーザル審査委員

分野	氏名	所属・役職	備考
美術	たけうち じゅんいち 竹内 順一	東京藝術大学 名誉教授	委員長
	まつもと とおる 松本 透	東京国立近代美術館 特任研究員 長野県 県民文化部 参与	
建築	まし わろう 岸 和郎	京都造形芸術大学大学院 教授	
	せき くにのり 関 邦則	関建築+まち研究室 代表	
	たにくち よしお 谷口 吉生	谷口建築設計研究所 所長	
	ふるや のぶあき 古谷 誠章	早稲田大学 教授	
造園	みやぎ しゅんさく 宮城 俊作	奈良女子大学大学院 教授	

(分野別五十音順、敬称略)

オブザーバー

とどろき くにあき 轟 邦明	長野市 都市整備部長
わかおみ そりょう 若麻積 宗亮	善光寺 宮繕部長
はしもと みつあき 橋本 光明	信濃美術館 館長